

H教区新報 YOG



兵庫教区教務所
ホームページ



兵庫教区教務所
facebook

発行所

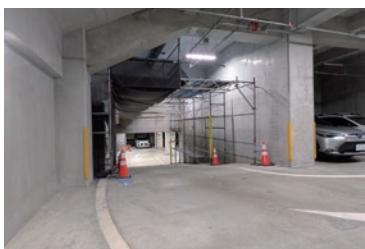
浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)

[編集] 兵庫教区広報部

2025.11 224号



親鸞聖人像を除きすっぽりと足場に囲まれている



順調に進む駐車場壁面・天井の防水工事

ただいま、また門信徒の皆様および蓮華会等、有縁の方々からも多大な協力を頂いています。皆様のご協力に心から御礼申しあげるとともに、引き続きこの大事業と共に支えていただくなことをお願いしたい。

1995年に竣工し、あたっての事前調査で今年で30年を迎える本願寺神戸別院および兵庫教区教務所・教化センターにて、さる5月末より大規模な改修工事が始まつた。改修工事に

は、建物の耐震には問題がないことが確認され、地下駐車場の漏水や前庭の舗装劣化、外壁の剥がれ等、建物の老朽化が随所に散見されて

いた。今回の大修復を実施することは、建物の安全性の向上を図りつつ、兵庫教区の浄土真宗のみ教えを発信する拠点としての再整備を行うことを目的としている。

工事は今年度一杯にわたり段階的に進められており、院内では通常通り法要や各種行事が執り行われる中で、参拝者や利用者への影響を最小限に抑える配慮も

新たな一步が踏み出されたことを実感している。また、皆様に協力をお願いさせて頂いている

既に地下駐車場の壁面や建物外壁塗装において施工がかなり進み、いよいよ未来を見据えた新しい一歩が踏み出されたことを実感している。

朝「ママ行かないで」と泣き、帰りは「まだ遊ぶ」と反発する。段取りも「良かれも通らない。しかしよく見ると、泣きも反発も〈受け止めてほしい〉という必死のサインだ。言うことを「聞かせることでも、思い通りにさき返すことでも、思い通りにすることでも、思い通りにすることでもなく、たゞ傍に立つ。その非力の私にさえ「必ず摂取して捨てない」願いが先に届いていた。泣き声の奥に南無阿弥陀仏を聞くとき、子どもとの関係は管理から育ち合いへと裏返る。

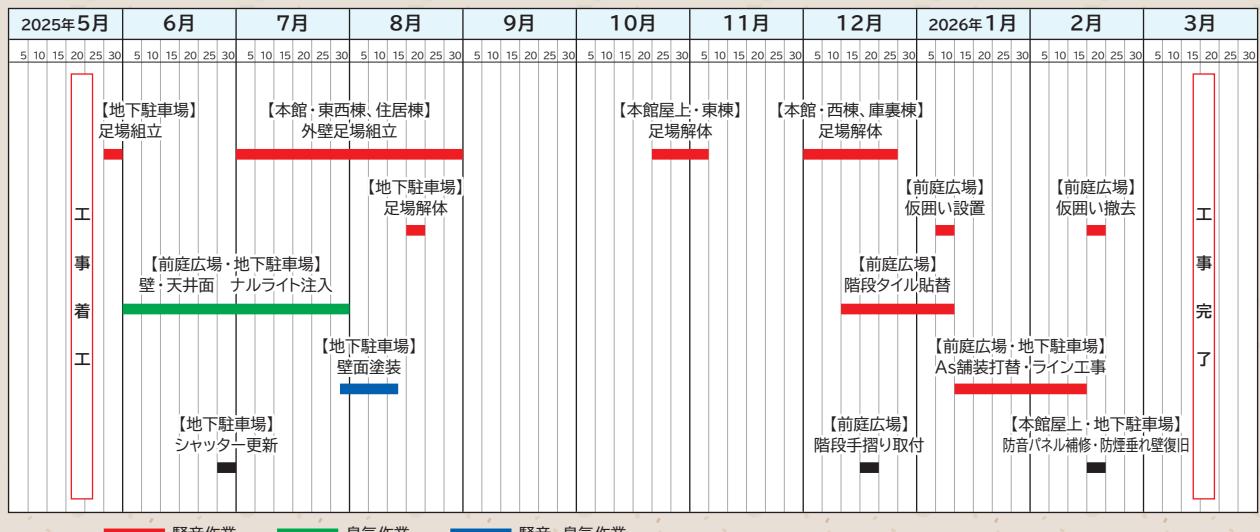
未来を見据えた令和大修復工事、始まる!!

赤穂北組 浄光寺 布楚昭憲



どこの園

本願寺神戸別院令和大修復工事 工程表



真宗とゆかりある比叡山のお堂

親鸞聖人はかつて20年間、比叡山で修学されていました。その比叡山には数多くのお堂がありますが、本連載では、特に浄土真宗とゆかりがあるお堂をご紹介させていただきます。関わりを知ると、また違った視点からお参りできるかもしれませんよ。

無動寺谷明王堂

比叡山の最も南に位置する無動寺谷は、回峰行の根本道場であり、その中心となるお堂が「無動寺明王堂」です。その歴史は、第三代天台座主・慈覚大師円仁の弟子である相応和尚が比良山の葛川に参籠し、生身の不動明王を得たことから、貞觀七年（八六五）に自作の不動明王像を祀る堂を無動寺谷に建立したことに始まります。これが現在の明王堂の前身であり、ここに相應和尚によって、回峰行の根本道場としての基盤が確立することになります。明王堂は何度か火災と復興を繰り返し、現在のお堂は天保十四年（一八四三）以降の再建によるものです。

比叡山を代表する修行のひとつである千日回峰行は、七カ年一千日（実際は九七五日）を満行とします。はじめの三年目までは連續百日、四・五年目は連續二百日、東塔・西塔・横川から坂本へ下り、また無動寺谷へ上つていくという七里半（約三十キロ）の行程を、礼拝・読誦しながら歩きます。

六年目の百日間はそれまでの行程に京都・赤山禪院への往復が加わり、毎日十五里（六十キロ）歩きます。最後七年目の前半百日は、当初の行程に加えて京都市中へ出て利他行に励み、毎日二十一里（約八十キロ）歩き、そして後半百日は、元の七里半に戻り満行を迎えます。こうして、トータルでおよそ地球一周分もの距離を歩きつつ、峰々の神仏へ礼拝を捧げる行が千日回峰行なのです。

回峰行の根本道場である明王堂と浄土真宗が、どのような関係にあるのかというと

実は前回ご紹介した「大乗院」には、比叡山時代の親鸞聖人が回峰行を修している様子が描かれた、「親鸞聖人実伝」と



七百日を満行すると、いよいよ「堂入り」です。堂入りとは、明王堂にて九日間、断食・断水・不眠・不臥で不動真言を十萬遍も唱え続けるという、極めて過酷な苦行です。堂入りを終えると行者は生身の不動明王ともいえる阿闍梨となり、これまで修してきた自利行に加えて、人々を救う利他行をおこなうことになります。

六年目の百日間はそれまでの行程に京都・赤山禪院への往復が加わり、毎日十五里（六十キロ）歩きます。最後七年目の前半百日は、当初の行程に加えて京都市中へ出て利他行に励み、毎日二十一里（約八十キロ）歩き、そして後半百日は、元の七里半に戻り満行を迎えます。こうして、トータルでおよそ地球一周分もの距離を歩きつつ、峰々の神仏へ礼拝を捧げる行が千日回峰行なのです。

回峰行の根本道場である明王堂と浄土真宗が、どのような関係にあるのかというと、は、聖人の在叡時代の行実を考える上で、重要な手がかりになると思われます。

総代会一泊研修会

館」や『日本へそ公園』への訪問を通して、ワクワクする体験を得る熱い3日間となつた。



分散会では総代同士で会話が弾む様子が見受けられた

第62回少年連盟 サマースクール

7月23日、24日神戸別院にて総代会一泊研修会を開催。揖龍西組西法寺住職岩谷教授師を講師にお迎えし、「歩もう住職とともに」と題して50名の参加者が2日間にわたり学びと交流を深めた。



記念撮影に笑顔で応じる和泉元彌氏

蓮華会総会講演会



日本のへそにて「ハイ チーズ!!!」

45周年記念行事 青僧会



思い思いのイラスト入り灯籠を手にする子どもたち

モダン寺土曜子ども会 サマースクール

モダン寺土曜子ども会では、8月2日から3日にかけて「モダン寺土曜子ども会サマースクール」が開催された。

灯籠作りや大きなスクリーンでの映画鑑賞、スイカ割りのほか、みんなでやま水族館への遠足を楽しんだだけでなく、夜の勤行や暁天講座への出席でよき仏縁に恵まれた2日間となつた。

ただいた。現代技術の光と音楽による演出は、写真では伝えられない魅力と味わったことのない一体感があり、参拝者にも大変好評であった。



光と音という現代技術による「お飾り」

近畿ブロック 寺族婦人研修会

9月9日に近畿ブロック寺族婦人研修会が神戸別院にて開催され、近畿各地より約400名もの多くの方々にご参加いただいた。

行事日程

7月19日	仏壯 丹波・但馬ブロック研修会
7月25日	2025年度 兵庫教区度講習会
8月 1日	暁天講座 講師:藤本智彰師(加西市光専寺)
8月 2日	暁天講座 講師:別所 法宣師(神戸市教覚寺)
8月 3日	暁天講座 講師:四夷 法顯師(西宮市信行寺)
8月 15日	孟蘭盆会 講師:西本 浩二(本願寺神戸別院輪番)
8月 18日	寺院子弟交流イベント「テラメイツ」
8月 23日	47回まことの保育大学講座
8月 26日	第3連区布教使研修会
9月 6日	東西保育連盟研修会
9月 7日	仏壯 岡山ブロック研修会
9月 11日	総代会 姫路ブロック研修会
9月 14日	仏壯 東播ブロック研修会
9月 22日	秋季彼岸会 講師:樹木 正法師(山口県淨蓮寺)
9月 26日	保育連盟新任研修会
9月 27日	総代会 東播ブロック研修会

千鳥ヶ淵法要記事



アプサラスの皆さんによる仏教讃歌



厳かに修行された法要の様子

記念講演に釈徹宗さんにお登壇いただき、その後、ギタリストの古川忠義さんによるギター演奏をお楽しみただいた。

開催した。かたちは異なれど、讚える心はひとつ」というテーマで、歴代会長のご法話と贊助会員の雅楽演奏、そして福井県よりお招きした朝倉行宣さんによる演奏と発案者自ら『テクノ法要』を指揮してい

た。現代技術の光と音楽による演出は、写真では伝えられない魅力と味わったことのない一体感があり、参拝者にも大変好評であった。

た。現代技術の光と音楽による演出は、写真では伝えられない魅力と味わったことのない一体感があり、参拝者にも大変好評であった。

立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において、第45回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要が勤修され、所長が結衆として出勤した。戦後80年を迎える今、法要を通じてすべての戦争犠牲者を追悼し平和への誓いを新たにした。



令和七年度 本願寺神戸別院
報恩講法要

期 日

2025年

11月26日(水)～28日(金)

ご 法 話

内田正祥 師

(三重県四日市市・正覚寺)

26日(水) 14時 逮夜法要

27日(木) 10時 日中法要

14時 大逮夜法要

28日(金) 10時 満日中法要



公式チャンネルにて動画配信中



2026年版「仏婦手帳」受付開始

戦後80年 全戦没者追悼法要

場 所：本願寺神戸別院
3階本堂
日 時：2025(令和7年)11月28日
午後2時より
お勤め：阿弥陀経作法(第二種)
ご法話：近藤龍樹師
(浄土真宗本願寺派布教使・加古川市普光寺住職)
(非戦・平和パネル展)
戦争の記憶が薄れゆく昨今において、
当時の記録をご覧いただく機会を追悼
法要にあわせ行います。
展示期間：11月26日～11月28日

写真：空襲を受ける神戸港(1945年6月撮影)



600円(税込)

心温まるご法話や仏婦活動の紹介、本願
寺・神戸別院の法要行事などを掲載。
み教えと共に素敵な一日を始めましょう。

ご法話 朝戸臣統さん

(仏婦連盟総連盟講師)

お届け ご注文から1週間程度

(送料着払い)

お支払 振込用紙同封

(振込手数料ご負担)



ご注文は
QRコードから!

本願寺神戸別院
限定販売！！
瓦せんべい



¥1,500(税込)
好評販売中

オリジナルの焼き印で
瓦せんべいを贈りませんか。



亀井堂總本店®

KAMEIDO SOHONTEN

EST. 1873

オリジナル瓦せんべいのお問い合わせ

TEL:078-351-0001



亀井堂總本店 神戸市中央区元町通六丁目3番17号 contact_ks@kameido.co.jp https://www.kameido.co.jp/